

事例
10-1

グリーン電力の活用（バッテリー充電）

◆環境保全への取り組み

シナネンモビリティ PLUS株式会社は、2022年1月よりメンテナンス拠点である「エコベース」にグループ会社であるシナネン株式会社の提供する「環境配慮型シナネンでんき」の実質再生可能エネルギー100%メニューを採用し、バッテリーやメンテナンスにかかるCO₂排出量の削減に取り組んでいます。これにより、2023年12月末時点で累計80tのCO₂削減を実現しました。

さらに、シナネン株式会社の推進する環境保全プロジェクト「シナネンあかりの森プロジェクト」に参画し、毎月の消費電力量の0.1円/KWh(税込)を環境保全活動に寄付しています。

これにより、シナネンモビリティ PLUSが企業として環境保全活動に貢献するだけでなく、ユーザーもシェアサイクル利用時に「ダイチャリ」を選ぶことで、実質再生可能エネルギー100%の電力で充電された自転車に乗って移動しながら環境保全に貢献できる日本初の取り組みとなります。



取り組みイメージ



実質再生可能エネルギー100%電力によるバッテリー充電の様子